

令和4年度
秋田県立大学大学院 生物資源科学研究科
博士前期課程

学生募集要項

(推薦特別選抜)

新型コロナウイルス感染症等の影響で、試験日程や試験方法が変更となる可能性があります。変更となる場合は、本学ホームページでお知らせします。

令和3年5月



秋田県立大学大学院生物資源科学研究科 博士前期課程

◎令和4年度入学者選抜試験

入学定員・募集人員・入学試験関係日程

生物資源科学専攻【入学定員28名】			
選 抜 区 分	令和3年7月 実 施 試 験	令和3年8月 実 施 試 験	令和4年3月 実 施 試 験
	推 薦 特 別 選 抜	一 般 選 抜 社会人特別選抜 外国人・帰国子女特別選抜	一 般 選 抜 社会人特別選抜 外国人・帰国子女特別選抜 学部3年次学生を対象とする特別選抜
募 集 人 員	28名程度		若干名
入学資格審査 申 請 期 間	令和3年5月10日（月） ～5月14日（金） 午後5時必着	令和3年6月21日（月） ～6月25日（金） 午後5時必着	令和3年11月29日（月） ～12月3日（金） 午後5時必着
出 願 期 間	令和3年5月31日（月） ～6月4日（金） 午後5時必着	令和3年7月26日（月） ～7月30日（金） 午後5時必着	令和4年1月31日（月） ～2月4日（金） 午後5時必着
試 験 期 日	令和3年7月3日（土）	令和3年8月20日（金）	令和4年3月2日（水）
合 格 者 発 表	令和3年7月8日（木） 午後1時予定	令和3年8月26日（木） 午後1時予定	令和4年3月7日（月） 午後1時予定
入 学 手 続 期 限	令和3年7月21日（水） 午後5時必着	令和3年9月8日（水） 午後5時必着	令和4年3月15日（火） 午後5時必着

※令和3年8月及び令和4年3月に実施する試験の詳細は、別途公表する当該募集要項をご覧ください。

◎令和3年度10月入学者選抜試験

入学定員・募集人員・入学試験関係日程

生物資源科学専攻【入学定員28名】	
選 抜 区 分	令和3年8月実施試験
	一 般 選 抜 社 会 人 特 別 選 抜 外 国 人 ・ 帰 国 子 女 特 別 選 抜
募 集 人 員	若干名
入学資格審査 申 請 期 間	令和3年6月21日（月）～6月25日（金）
出 願 期 間	令和3年7月26日（月）～7月30日（金）午後5時必着
試 験 期 日	令和3年8月20日（金）学力検査・面接
合 格 者 発 表	令和3年8月26日（木）午後1時予定
入 学 手 続 期 限	令和3年9月8日（水）午後5時必着

目 次

I 生物資源科学研究科について	1
(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	1
(3) 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	2
II 募集する専攻及び募集人員	3
III 出願資格	3
(1) 出願資格	3
(2) 入学資格審査	3
IV 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について	4
V 出願期間及び出願方法等	4
(1) 出願期間	4
(2) 出願方法	4
(3) 入学検定料	4
(4) 出願先	5
(5) 出願書類	5
(6) 出願上の注意事項	6
(7) 入学検定料の返還請求について	6
VI 選抜方法等	7
(1) 試験期日	7
(2) 選抜方法	7
(3) 試験時間割	7
(4) 配点	7
(5) 試験会場	7
(6) 受験上の注意	7
VII 合格者発表	8
(1) 発表期日	8
(2) 発表方法	8
VIII 入学手続、初年度納付金等	8
(1) 入学手続	8
(2) 初年度納付金等	8
(3) その他	8
IX 入学試験成績の開示	10
X 個人情報の取扱いについて	10
【キャンパス案内】	11
◎秋田県立大学大学院生物資源科学研究科の案内	12
令和3年度中に行う入学者選抜における新型コロナウィルス感染症に関する方針	13

I 生物資源科学研究科について

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 博士前期課程

学部教育の基礎に立って、さらに高度で先端的な厚みと広がりを持つことにより発展的な未来を切り開く高度専門職業人を目指す人材を受け入れる。

上記に加え、次のような資質を持つ人を求めている。

生物資源科学専攻

生物資源科学に関するより高度な専門性を身に付け、それを取り巻く社会的背景への幅広い視野やものの見方・考え方や実地調査や機器分析における技術と手法を兼ね備えて、これらを企業や公務等において効率よく運用できるマネジメント能力をあわせ持つて活躍することを目指す人

2. 博士後期課程

広い視野と独創性や創造力をもって問題解決に挑む高度技術研究者を目指す人材を受け入れる。

上記に加え、次のような資質を持つ人を求めている。

生物資源科学専攻

生物資源科学に関して、前期課程での研究実績に見合った専門知識と問題発見・解決に向かう思索力、問題解決を推進できる意欲と創造力を有し、それらを大学、研究機関、ベンチャービジネス等で発揮することを目指す人

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

目的とする人材養成のため、博士前期・後期の教育課程を以下のとおりとする。

1. 博士前期課程

高度専門職業人として必要な基礎的な知識・技術から文化、倫理まで幅広い内容を学際的に学べる授業科目と、教員の専門性を活かした講義・実習科目を開講する。

専攻では、次のような人材育成のための特色ある科目を開講する。

生物資源科学専攻

生物資源科学に関連する幅広い分野の専門性と視野、実践的な問題解決やマネジメントの能力を身に付けるため、オムニバス形式の講義科目や実験実習科目、テクニカルスキル科目を設ける。

また、修士学位論文研究の成果を学会発表させ、少なくとも1報以上を主著者として口頭またはポスター発表できるよう指導する教員体制を設ける。

2. 博士後期課程

前期課程で培った専門知識の深化と問題発見・解決力を高めるため、研究指導と公表論文の指導に注力して研究力を身に付けさせる。また、研究力を実践に活かすために必要な幅広い視野、企画力、マネジメント能力、討論力等を養う教育プログラムを展開する。

専攻では、次のような人材育成のための特色ある科目を開講する。

生物資源科学専攻

- ①広範な専門知識及び高度な問題発見・解決能力を活かして、独創的な研究を発展させていく研究力につけるため、以下の教育体制と教育プログラムを設ける。
- ②研究推進と公表論文作成に不可欠な討論の機会を増やすため、主指導・副指導教員を必ず設ける。修了要件として、課程中盤での公開中間発表と査読付学術誌への2報以上の論文発表（うち少なくとも1報は主著者）を義務付ける。英語での学術発表を指導する英語プレゼンテーション科目を設ける。
- ③幅広い視野、企画力、マネジメント能力、討論力の涵養を図るため、学生の企画・運営による特別セミナーの開催を支援し、課程期間中の学外短期研究研修制度を設ける。

(3) 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

①博士前期課程

高度専門職業人として、学部教育の基礎に立って研究開発能力を育み、生物資源科学に関わる知識と思索力に、更に高度で先端的な厚みと広がりを持たせることにより、発展的な未来を切り開く能力を身につけ、修了に必要な単位を修得した学生に学位を授与する。

専攻を通じ、修得すべき能力は以下のとおりである。

生物資源科学専攻

- ①生物資源科学に関するより専門的な知識や実地調査や機器分析における技術と手法を兼ね備え、実社会で活躍できる能力
- ②生物資源を取り巻く社会的背景への幅広い視野やものの見方・考え方を身に付け、実社会で役立つマネジメント能力

②博士後期課程

高度技術研究者として、前期課程の基礎に立って研究開発能力を高め、複数の分野を俯瞰して広い視野で物事を分析し、問題の提起と解決を行う能力を身に付け、修了に必要な単位を修得した学生に学位を授与する。

専攻を通じ、修得すべき能力は以下のとおりである。

生物資源科学専攻

- 生物資源科学に関する広範な専門知識及び高度な問題発見・解決能力を活かして、生物資源科学の課題に対し、先端的なアプローチ方法や解決方法を開拓して、独創的な研究を発展させていく能力

II 募集する専攻及び募集人員

入学定員及び選抜区分 専攻名	入学定員	募集人員		
		令和3年7月実施試験	令和3年8月実施試験	令和4年3月実施試験
生物資源科学専攻	推薦特別選抜	一般選抜 社会人特別選抜 外国人・帰国子女特別選抜 学部3年次学生を対象とする特別選抜	若干名	
28	28名程度			

III 出願資格

(1) 出願資格

学業及び人物共に優れ、所属する大学又は高等専門学校等の指導教員が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合には入学を確約できる者で、以下の出願資格①～⑧のいずれかに該当する者が出願できます。

- ① 大学を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者〔旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- ⑧ その他大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、令和4年4月1日までに22歳に達する者

(2) 入学資格審査

- ① 出願資格⑧により出願を希望する者については、入学資格審査を行います。入学資格審査を受けるにあたっては、次の期間内に申請が必要となりますので、次ページii) の各書類を後記「出願先」まで郵送してください。入学資格審査申請期間最終日の午後5時必着とし、「入学資格審査申請書在中」と朱書きしてください。

i) 入学資格審査申請期間

令和3年5月10日（月）～5月14日（金）

ii) 入学資格審査に必要な書類

書類名	摘要
入学資格審査申請書	様式は本学のホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。
履歴書	様式は任意です。
研究業績書	様式は任意とし、論文要旨、論文発表業績又は研究業績のいずれかを提出してください。
返送用封筒（入学資格審査結果送付用）	長形3号の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、84円切手を貼付してください。

- ② 入学資格審査の結果は、次の期日までに本人あてに通知します。

令和3年5月31日（月）

IV 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本大学院に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）や疾病・負傷等により、受験上及び修学上において特別の配慮を希望する場合は、以下の期限までに後記「出願先」へ事前相談を行うようにしてください。相談を受けて、志願者の普段の様子をよく知る者に連絡をとることもあります。また、希望する配慮を必ずしも実施できるとは限りません。

期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに連絡してください。

事前相談期限 令和3年5月24日（月）

V 出願期間及び出願方法等

(1) 出願期間

令和3年5月31日（月）～6月4日（金）

(2) 出願方法

- ① 本入試はインターネット出願となります。大学ホームページからインターネット出願ページに進み、出願手続を行ってください。
- ② 本入試には一部郵送もしくは持参による提出が必要な書類があり、その提出までが出願手続となります。書類の提出は出願期間最終日の午後5時必着とします。なお、持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までとします。
- ③ 指導教員等が変更になる場合がありますので、出願前に必ず志望指導教員と連絡をとるようにしてください。

(3) 入学検定料

30,000円

インターネット出願ページの指示に従って出願期間内に納付してください。

(4) 出願先

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438
秋田県立大学 アドミッションチーム
TEL 018-872-1535 FAX 018-872-1670

(5) 出願書類

次の書類を原則としてすべて提出してください。※印の書類は該当者のみ提出してください。

番号	書類名	摘要
1	入学志願票	インターネット出願ページから入学志願票を印刷して送付してください。
2	志望理由書	本大学院所定の用紙に志望理由を記入してください。
3	業績レポート ※	出願資格⑧に該当する者は本大学院所定の用紙に業績を記入してください。
4	推薦書	本大学院所定の用紙に、出身又は在籍している大学・高等専門学校等の指導教員が記入のうえ巻封したものを提出してください。
5	卒業（見込）証明書又は学位授与（申請受理）証明書	① 出身大学の学長等、又は大学評価・学位授与機構が発行する証明書を提出してください。 ② 大学評価・学位授与機構に学位授与申請中の場合は、同機構が交付する学位授与申請受理証明書を提出してください。
6	成績証明書	出身大学の学長等が発行する成績証明書を巻封して提出してください。
7	住民票又はパスポートの写し ※	日本に住所を有する外国籍の者は、住民票（出願前3か月以内に発行したもの）を提出してください。受験のために来日する外国籍の者は、パスポートの写しを提出してください。
8	受験承諾書 ※	企業等に在籍のまま本大学院に入学する希望のある者は、企業等の所属長が作成した受験承諾書を提出してください（様式は任意とします）。
9	受験許可書 ※	他の大学院に在学中の者は、当該大学院が発行した受験許可書を提出してください（様式は任意とします）。
10	安全保障輸出管理に関する誓約書 ※	外国籍の方、又は日本国籍を有するが非居住者に該当する方は、本学ホームページに掲載の「安全保障輸出管理に関する誓約書」の内容を確認のうえ、必要事項を記入・押印、又はサインをし、提出してください。 URL : https://www.akita-pu.ac.jp/nyushi/joho/joho-daigakuin/
11	その他本学が指定する書類 ※	入学資格審査の結果、必要と認められる書類について連絡があった場合提出してください。

【注】各種証明書等の中で提出が困難な書類の取扱いについては、出願までに前記出願先までお問い合わせください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願にあたっては、12ページの「秋田県立大学大学院生物資源科学研究科の案内」を参照の上、必ず志望指導教員に問い合わせてください。問い合わせの際は、前記出願先に連絡してください。
- ② 出願書類に、次のような不備のあるものは受理しないことがあるので、注意してください。
 - ア 出願書類がそろっていないもの
 - イ 記入漏れ、誤記のあるもの
- ③ 出願書類はインターネット出願ページの注意事項を参照してください。
- ④ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号及びメールアドレス等に変更があった場合は、前記出願先まで連絡してください。
- ⑤ 受験票は、出願書類受理後にインターネット出願ページからダウンロードできるようになりますので、印刷してください。
- ⑥ 外国から本大学院受験のために来日する者は、日本国への入国に必要な書類の発給に時間を要する場合がありますので、発給元に所要時間、必要書類を確認するなど受験に間に合うように十分注意してください。
- ⑦ 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「秋田県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際し厳格な審査を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育や研究が受けられない場合がありますので、注意してください。
- ⑧ 一度受理した出願書類は返却しません。

(7) 入学検定料の返還請求について

既納の入学検定料は、次の場合に限り返還します。

返還事由	返還額※
(ア) 入学検定料を納付したが、出願しなかった場合	30,000円
(イ) 入学検定料を誤って二重に納付した場合	30,000円

※実際の返還額は振込手数料を差し引いた額となります。

【返還請求方法】

本学ホームページから「入学検定料返還請求書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、次の送付先へ請求してください。

送付先：〒010-0195

秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム

送付期限：令和4年2月25日（金）必着

注意）封筒には「入学検定料返還請求書在中」を朱書きしてください。

VI 選抜方法等

(1) 試験期日 令和3年7月3日（土）

(2) 選抜方法

- ① 学力検査、書類審査・面接を総合して行います。
- ② 学力検査の出題科目は、英語（英文読解）です。

大学院生物資源科学研究科博士前期課程（推薦特別選抜・一般選抜）の英語の学力検査について、学力検査に代えて TOEIC スコアの利用を予告しておりましたが、TOEIC 公開テストの実施が新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に制限されている状況を考慮し、令和4年度入学者選抜においては、TOEIC スコアは利用せず英語の学力検査を課すこととします。

(3) 試験時間割

	時 間
学力検査（英語）	午前11時～午後0時
面 接	午後1時～

(4) 配 点

学力検査（英語）	書類審査・面接	合 計
100	200	300

(5) 試験会場

秋田キャンパス（秋田市）

(6) 受験上の注意事項

- ① 当日は、受験票を必ず持参してください。
- ② 当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
また、受験票は、入学手続の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
- ③ 受験者は、試験開始30分前までに指定された試験室に入室し着席してください。
- ④ 学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
また原則として、途中退室は認めません。
- ⑤ 面接開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取扱います。
- ⑥ 学力検査、面接のいずれかを受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑦ 携帯電話等の電子機器類は、事前に必ず電源を切ってください。また、これらは時計として使用できません。
- ⑧ その他必要な事項が生じた場合には、別途通知します。

VII 合格者発表

(1) 発表期日

令和3年7月8日（木）午後1時予定

(2) 発表方法

秋田県立大学のホームページに合格者受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

VIII 入学手続、初年度納付金等

(1) 入学手続

- ① 入学手続期限 令和3年7月21日（水）午後5時必着
- ② 入学手続方法 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

(2) 初年度納付金等

① 入 学 料

- ア 金 額 秋田県内の者 282,000円
上記以外の者 423,000円

（注）「秋田県内の者」とは、次のいずれかに該当する者をいいます。

- 一 入学日の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 二 配偶者又は1親等の親族が入学日の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 三 前2号に掲げる者のほか、これらに準ずるとして理事長が認めた者

イ 納付方法 合格通知書に同封する入学手続書類に従い、入学手続の際に納付してください。
なお、本学が認める特別な理由がある場合を除き、納付した入学料は返還しません。

② 授 業 料

- ア 金 額 年額 535,800円

イ 納付方法 前期（納付期限4月30日）、後期（同10月31日）の2回に分けて納付してください。なお、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(3) その他

① 授業料の減免

家庭の経済的事情や不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免制度があります。

② 奨学金

ア 独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金の詳細については、独立行政法人日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

イ この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

③ 特待生制度について

本学には、成績優秀者に対して奨学金を給付する特待生制度があります。

④ 長期履修学生制度について

長期履修学生制度とは、学生が職業を有していたり、育児・介護に従事したりしている等の個人の事情に応じて、在学年限（博士前期課程4年、博士後期課程6年）の範囲内で、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）を超えて計画的に教育課程を履修・修了することを認め、学位を取得できる制度です。

以下に該当する方が対象となります。

- ア 職業を有している者
- イ 育児・介護に従事している者
- ウ その他長期履修が必要となる相当の理由がある者

修業年限分の授業料に相当する額を、長期履修期間に応じて分割納付することとなります。申請方法については、各研究科入学予定者にご案内しています。

⑤ 後援会について

本学には、学生の各種活動を経済的に支援するための後援会があります。

後援会は、学生の父母・保証人を会員として組織している団体です。主な活動としては、後援会加入学生を対象として「学生教育研究災害障害保険」及び「学研災付帶賠償責任保険」に一括加入しているほか、クラブ活動や就職講座の受講等への助成等をしています。

後援会費は2年間で20,000円です。なお、入学手続関係書類に後援会の入学案内及び会費納入方法のお知らせを同封しますので、趣旨をご理解の上、入学手続と併せ、入会の手続をお願いします。

IX 入学試験成績の開示

当該入学者選抜試験に係る個人情報の開示は、本人に限って、次により口頭で請求し、その場で閲覧することができます。ただし、「公立大学法人秋田県立大学入試情報公開規程」に基づき、不合格者のみの開示となるので、注意してください。

① 請求の方法

本人が、開示場所に出向いて請求してください。

郵送による請求はできません。

また、請求者が本人であることを確認するため、必ず受験票を持参してください。

② 開示する情報

得点

③ 開示する期間

合格者発表の日から2週間（土・日・祝日を除く）※受付時間：午前9時～午後5時

④ 開示場所及び問い合わせ先

秋田県立大学 アドミッションチーム

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

T E L 018-872-1535 F A X 018-872-1670

X 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「公立大学法人秋田県立大学個人情報保護規程」に基づいて取扱います。

① 出願にあたって知り得た個人情報は、次の業務を行うために利用します。

- ・入学者選抜
- ・合格者発表
- ・入学手続
- ・次年度以降の学生募集

② 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。

③ 出願にあたって知り得た個人情報は、入学者についてのみ次の業務を行うために利用します。

- ・教務関係（学籍、修学指導等）
- ・学生支援関係（奨学金申請等）
- ・授業料徴収

④ 本学に出願した者は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

キャンパス案内

【秋田キャンパス（生物資源科学部・生物資源科学研究科）】

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

TEL.018-872-1535 FAX.018-872-1670

- ・秋田空港から車で約1時間
- ・秋田駅から車で約30分
- ・秋田駅から追分駅まで JR で約15分、追分駅から徒歩20分
- ・秋田駅から五城目線、追分線バスを利用してバス停「追分三叉路」まで約40分
- ・バス停「追分三叉路」から徒歩15分

【大潟キャンパス（生物資源科学部・生物資源科学研究科、アグリイノベーション教育研究センター）】

アグリビジネス学科3・4年次・アグリビジネス学講座

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村南2-2

TEL.0185-45-2026 FAX.0185-45-2377

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から八郎潟駅まで JR で約30分
- ・八郎潟駅から南秋地域広域マイタウンバスを利用してバス停「秋田県立大学前」まで約20分
- ・バス停「秋田県立大学前」から徒歩0分
- ・八郎潟駅から車で約20分

【木材高度加工研究所】

〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂11-1

TEL.0185-52-6900 FAX.0185-52-6924

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から能代駅まで JR で約50分
- ・能代駅から車で約10分

秋田県立大学大学院生物資源科学研究科の案内

前期課程 生物資源科学専攻

後期課程 生物資源科学専攻

1 生物資源科学研究科の概要

生物資源科学研究科 生物資源科学専攻は前期課程 5 講座と後期課程 5 講座を置きます。各講座に属する研究グループは次のとおりです。

1 生物資源科学専攻

① 応用生物科学講座

微生物機能グループ、動物機能グループ、植物機能グループ、食品醸造グループ

② 生物生産科学講座

植物生産基礎グループ、植物遺伝・育種グループ、植物生理グループ、

分子シグナル制御グループ、植物資源創成システムグループ

③ 生物環境科学講座

陸域生物圏グループ、環境管理修復グループ、地域計画グループ

基礎生命科学グループ

④ アグリビジネス学講座

アグリテクノロジーグループ、ルーラルエンジニアリンググループ、

アグリビジネスマネジメントグループ（博士前期課程のみ）、フィールド農学グループ

⑤ 木質科学講座

木質科学グループ

2 指導教員と研究テーマ

指導教員の研究テーマは以下のURLから見ることができます。

なお、授業科目は原則として秋田キャンパスで開講されます。論文指導は指導教員の所属キャンパスで行います。

研究テーマ一覧

<https://www.akita-pu.ac.jp/gakubu/grad-bio/6802>

令和3年度中に行う入学者選抜における新型コロナウイルス感染症に関する方針

令和3年4月15日
秋田県立大学

1. 感染症の疑いのある者の受験について

次の①、②または③のいずれかに該当する者は受験することができません。

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ② 試験の前2週間以内に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、発熱や咳等の症状がある者
- ③ 発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある者

2. 試験当日に欠席となった場合の特別対応について

次の①または②に該当する者には以下の特別対応を行います。

- ① 上記1の①または②に該当し、試験当日の午前11時までに募集要項に記載の出願先（以下「出願先」という。）まで電話連絡をした上で、特別対応申請書を試験日から3日以内に提出先へ提出した者
- ② 上記1の③に該当し、その旨を試験当日の午前11時までに出願先に電話連絡をした者もしくは試験会場での検温で37.5度以上の熱があることが判明した者で、特別対応申請書を試験日から3日以内に提出先へ提出した者

選抜区分	特別対応	
総合型選抜	後日追試験を実施します。追試験に関する詳細は対象者に通知します。	
選学校推薦型選抜	推薦選抜Ⅰ・Ⅱ	後日追試験を実施します。追試験に関する詳細は対象者に通知します。
	推薦選抜Ⅲ	大学入学共通テスト、調査書、志望理由書の内容を総合的に評価し、合否判定を行います。
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト、調査書の内容を総合的に評価し、合否判定を行います。
	後期日程	大学入学共通テスト、調査書の内容を総合的に評価し、合否判定を行います。
大学院のすべての選抜区分	後日追試験を実施します。追試験に関する詳細は対象者に通知します。	
編入学(推薦選抜・一般選抜)	後日追試験を実施します。追試験に関する詳細は対象者に通知します。	

※ 期限までに書類の提出が間に合わない場合は、事前に出願先へ電話連絡をしてください。

提出先（郵送、FAXまたはメールで提出してください）

郵送：〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438 秋田県立大学アドミッションチーム
FAX：018-872-1670 メール：nyushi-apu@akita-pu.ac.jp

3. その他

新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、本方針が変更となる場合があります。変更した場合は本学ホームページにてお知らせしますのでご確認ください。

また、その他不明な点についても出願先までお問い合わせください。

出願、受験、その他の問い合わせ先

生物資源科学研究所

〒010-0195

秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム

TEL 018-872-1535

FAX 018-872-1670

◎ホームページアドレス

<https://www.akita-pu.ac.jp/>

